

**【スイッチヒッターの特徴】**

注目の商品指数を採用!

当初運用資産の約50%を商品指数で運用し、商品価格の上昇による収益の獲得を目指す。

商品指数の残りは積極運用!

商品指数運用の残額を運用のプロであるCTAに委託。独自のプログラムで好収益を目指す。

ストップロスを採用!

1口当たりの純資産額が7千円を下回った場合、運用を中止することで、損失リスクを低減。

**【12月の市況】**

**<エネルギー市場>**

エネルギーは、NY原油の90ドル割れで下げ渋りの商状となり中旬以降はOPECの増産見送りや米国の在庫減少傾向、更にサブプライム問題によるオイルマネーの資金流入などから上げ幅は拡大された。東京市場においても上昇率にして原油が約9.8%、ガソリンが約8.3%、灯油が約9.9%で月末を迎えている。

**<貴金属市場>**

金は、米国市場ではサブプライム問題から800ドルを挟み揉み合い商状が続いたが、東京市場ではドルの先安感やETF残高の急増、資金の逃避先としての魅力、ファンド筋の買い姿勢の強さなどから買い人気は維持され3000円台をあっさり回復月末を迎えた。白金は、ファンド筋の旺盛な買いやリースレートの急伸などを背景に買い進まれ5400円台まで値を伸ばした。

**<穀物市場>**

とうもろこしは、エネルギーの上昇や小麦・大豆・金などの動きに追随されて地合いを引き締め、東京市場では円安傾向や海上運賃の上昇なども支援材料となりほぼ一本調子の上昇を演じ続け上昇率は約13%、一時、期先は35000円台を示現した。大豆も終始上昇を演じ、上昇率にして一般大豆が約11.6%、NON-GMO大豆が約24.1%で月末を迎えている。

**<ソフト市場>**

コーヒーは堅調に推移。目立った材料は乏しかったものの、ファンド筋の買い支えの向きが継続され、一時は25000円台半ばまで上げ幅を拡大し先月より上昇して月末を迎えた。粗糖は大幅な上昇を演じた。インデックスファンドの買い支えやエネルギー上昇に伴うエタノール需要増期待感から序盤から買い人気を集めた。上昇率は約17.2%と2年前を思い出させる上昇相場となった。

**<非鉄金属市場>**

アルミは小幅なレンジ相場となった。在庫増加傾向などからLME市場の軟化を受けて上値の重い展開が続く。先月末からの値位置を比較してもほぼ同水準であった。

**<ゴム市場>**

ゴムは、先月とは一転、急反発を演じた。エネルギーの堅調さや円安などを背景にほぼ一本調子の上昇を演じた。月末の大納会は309.00円と先月からは約12.8%の上昇率となった。



運用開始日: 2005年8月1日

2007年12月31日現在

**【今月の運用実績】**

当初1口: 10,000円

	基準日	1口あたり純資産額	月間騰落率	設定来騰落率	年平均騰落率
12月	2007/12/31	9,560円	7.65%	-4.40%	-1.82%

**【TOPIXとの相関】**

	TOPIX
スイッチヒッター	-0.26

**【今月の商品指数】**

セクター	12月騰落率
エネルギー	2.28%
貴金属	2.83%
穀物	4.90%
ソフト	0.33%
非鉄金属	0.00%
ゴム	0.50%

**【カテゴリー別運用実績】**

	12月騰落率
商品指数部分	10.81%
積極運用部分	5.04%

騰落率は、月初における各部分の運用資産額に対する実績であるため、スイッチヒッター全体の運用実績とは異なります。

**募集要項** スイッチヒッターは毎月追加募集を行っています。

**運用形態** 円建て積極運用型 申込期限 毎月15日(休業日の場合は前営業日)

**募集単位** 50万円以上10万円単位 運用開始日 申込期限の翌月第1営業日

**販売手数料** 出資金の2.1%(税込) 運用期間 無期限

**解約** 各運用開始から1ヶ月経過以降、毎月未解約を申し込むことができます。解約手数料はありません。

**クーリングオフ** 個人及び非営利法人にはクーリングオフの制度が適用になります。

運用実績は過去の実績であって、将来の成績を表すものではありません。本ファンドは、先物取引を中心として資金を運用します。分散投資等によりリスクを管理し、より好い収益を追求できるような仕組みとなっておりますが、収益は大きく変動することがあり、元本や収益が保証されているものではありません。また、運用次第では、元本が全く償還されない可能性もあります。実際に投資を行う際には、契約締結前交付書面及び契約締結時交付書面を熟読し、本ファンドの特徴とリスクをよくご理解ください。本ファンドは、他の投資者へ直接譲渡することは原則としてできません。手数料、費用等について 販売手数料:出資金の2.1%(税込)、営業者報酬:純資産額の年率1.5%、TM管理報酬:純資産額の年率1.5%、CTA管理報酬:運用委託額の年率0.5~2.0%、成功報酬:運用収益の最大25.0%、先物取次手数料:1枚につき片道350円~500円、設立費用:500万円程度、維持費用:200万円程度、その他費用:送金手数料及び本ファンドの業務運営に係る費用は、発生の都度実費支払い